

# オンライン請求ネットワーク関連システム 共通認証局 ユーザーマニュアル (Windows ChromiumEdge) 電子証明書の更新作業（抜粋版）

※ 抜粋版は、電子証明書の更新に係る作業を「オンライン請求ネットワーク関連システム  
共通認証局ユーザーマニュアル（Windows ChromiumEdge）」（全体版）から抜粋したもので  
す。

## 収載内容


章番号については、本紙（全体版）の番号と異なります。

1. 電子証明書の更新手続き
  - 1.1. MPKI クライアントを利用した更新
    - 1.1.1. 電子証明書の更新
    - 1.1.2. 電子証明書のバックアップ
  - 1.2. 電子証明書更新申請サイトからの電子証明書の更新
    - 1.2.1. 電子証明書の更新
    - 1.2.2. 電子証明書のバックアップ

## 1. 電子証明書の更新手続き

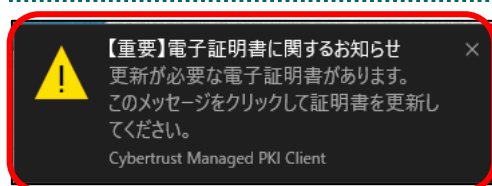
有効期限が切れる前に「1.1MPKI クライアントを利用した電子証明書の更新」または「1.2 電子証明書更新申請サイトからの電子証明書の更新」のいずれかの手順を実施してください。

※「1.1MPKI クライアントを利用した電子証明書の更新」の手順を実施するにはMPKI クライアントがインストールされている必要があります。

MPKI クライアントがインストールされている場合、タスクバーのタスクトレイにが表示されており、タスクトレイをすべて表示してご確認ください。

### 1.1. MPKI クライアントを利用した電子証明書の更新

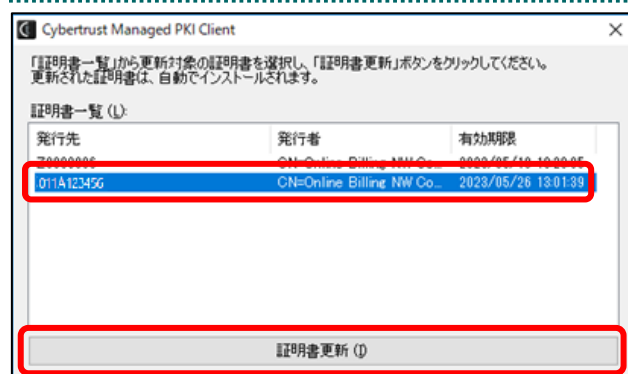
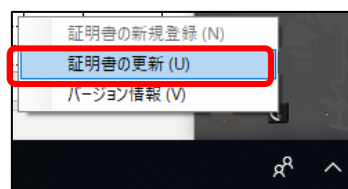
#### 1.1.1 電子証明書の更新



1. 「電子証明書に関するお知らせ」通知をクリックします。

【こんなときは！】

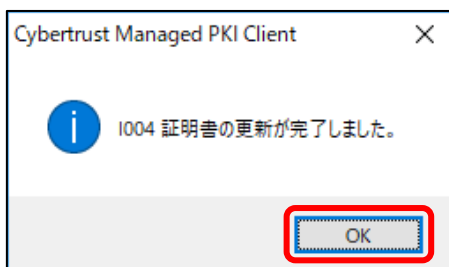
お知らせが表示されていない場合は、タスクトレイのアイコンを右クリックから操作できます。表示される以下のメニューから、「証明書の更新」をクリックします。



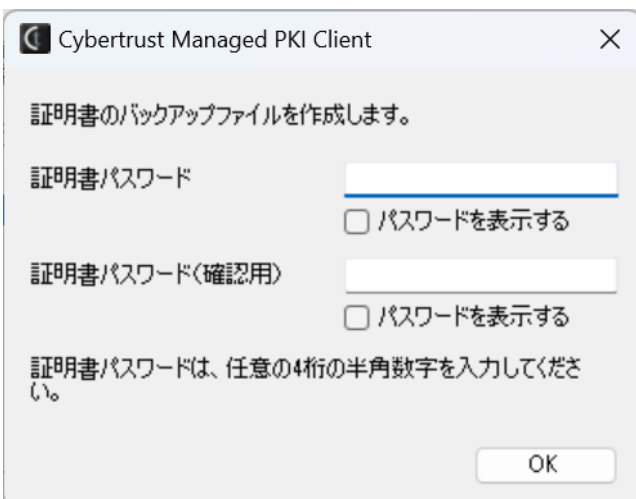
2. 更新したい電子証明書を選択し、「証明書更新」をクリックします。



3. 新しい証明書を保存すると更新前の証明書の削除が必要となるので、「はい」をクリックします。

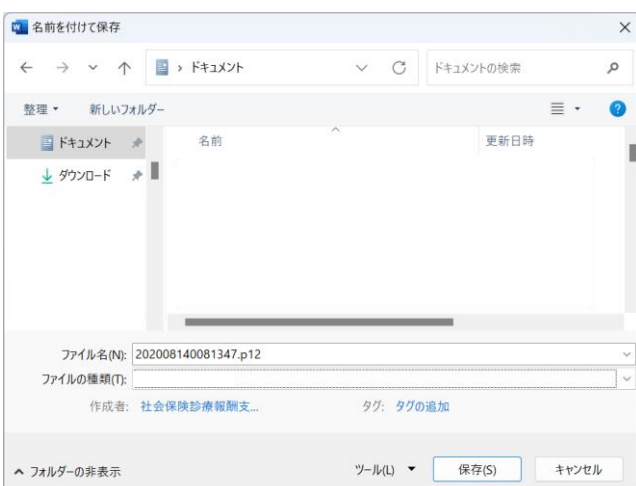


4. 「OK」をクリックします。

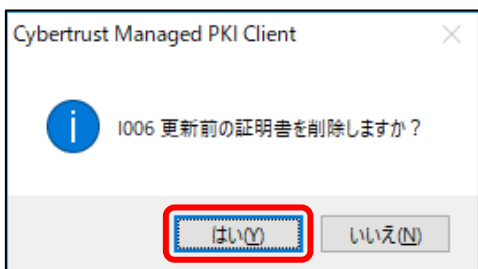


5. 「パスワード」に鍵の暗号化パスワード（任意のパスワード）半角数字4桁を入力して「OK」をクリックします。

※鍵の暗号化パスワードは、後で使用するため、厳重に管理してください。



6. 証明書の保存先を指定して「保存」をクリックします。



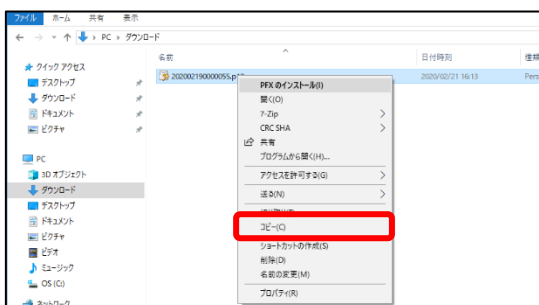
7. 新しい証明書を保存すると、古い証明書の削除が必要となりますので「はい」をクリックします。



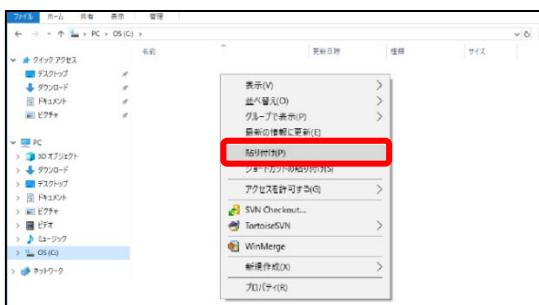
8. 「OK」をクリックします。

### 1.1.2 電子証明書バックアップ

外部記録媒体等へ電子証明書をバックアップします。バックアップした電子証明書はパソコンが故障した際などに他のパソコンにインストールします。その際には、「1.1.1 電子証明書の更新」の「5.」で設定したパスワードも必要となるため、忘れないように保管ください。



1. 「1.1.1 電子証明書の更新」を行った電子証明書ファイルを選択し右クリックで「コピー」を選択します。



2. 外部記録媒体等のフォルダを開き、「貼り付け」を選択します。

---

**【注意】**

「電子証明書」バックアップの記録媒体、「証明書の取得画面で入力した鍵の暗号化パスワード」は厳重に管理してください。これらの情報が第三者に渡ると、電子証明書が不正に使用される恐れがあります。

---

## 1.2. 電子証明書更新申請サイトからの電子証明書の更新

### 1.2.1 電子証明書の更新

**注意**

必ずすべてのブラウザを閉じてから、手続きを実施して下さい。



1. 更新対象の電子証明書がインストールされた端末からオンライン請求ネットワークに接続して「更新申請画面」へアクセスします。

【電子証明書更新申請サイト】

<https://cert.obn.managedpki.ne.jp/p/ru>

※オンライン請求システムにログインすると、電子証明書更新申請サイトのリンクがあります。



2. 更新対象の電子証明書を選択し、「OK」をクリックします。

※「Online Billing NW Common Root CA」と表記されていることを確認



3. 「証明書更新申請」をクリックします。

## 鍵更新申請情報の確認

以下の内容で証明書更新申請を送信します。  
よろしければ「Submit」ボタンをクリックしてください。

Common Name	0110119153
Organizational Unit	medical
Organizational Unit	hokkaido
Organization	ReceiptOnline
Country	JP
通知用メールアドレス	Test@cybertrust.co.jp
申請用データ	

Submit

4. 「Submit」をクリックします。

## 送信完了

申請情報を受け付けました。  
証明書の発行申請はこれで完了です。

### 申請の受付情報

リクエスト ID	202012140100076
リファレンス ID	zigLUVC29Q
証明書ステータス	発行済み

受け付けた申請情報の詳細は以下のとおりです。

Common Name	0110119153
Organizational Unit	medical
Organizational Unit	hokkaido
Organization	ReceiptOnline
Country	JP

5. 「送信完了」画面の「証明書ステータス」が「発行済み」となれば電子証明書が発行されます。

「証明書ステータス」は、「鍵生成中」→「発行要求中」→「発行済み」と遷移します。

**鍵の取得**

ダウンロードしたい鍵の発行申請時のリクエスト ID と、鍵を暗号化するパスワードを入力してください。

リクエスト ID

パスワード

パスワードの確認

6. 「鍵の取得」画面に遷移後、「パスワード」に任意のパスワード（鍵の暗号化・復号に利用）半角数字4桁を入力し、「Submit」をクリックします。

**【注意】**

入力したパスワードは、「1.2.1 電子証明書の更新」で使用します。設定したパスワードを忘れないようにしてください。

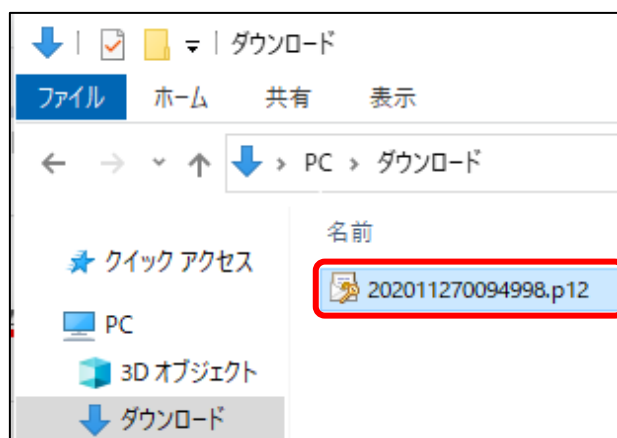
**鍵の取得**

鍵をダウンロードします。鍵のダウンロードまたはインストールを行うには、「Download」ボタンをクリックしてください。

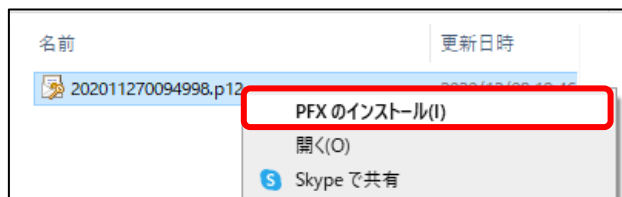
7. 「Download」をクリックします。



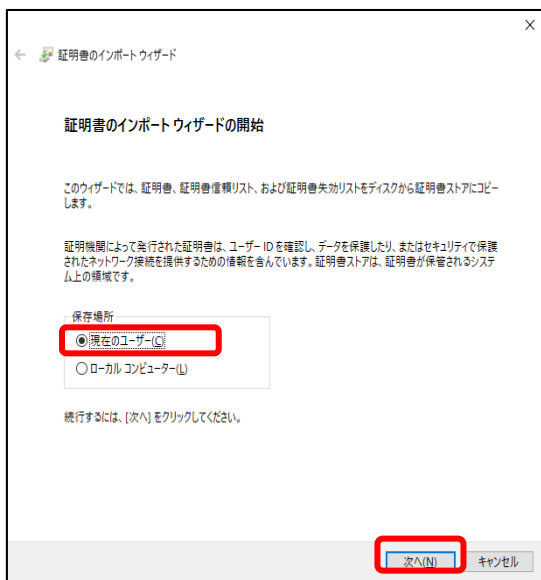
8. 画面下の「…」をクリックし、「フォルダに表示」をクリックします。



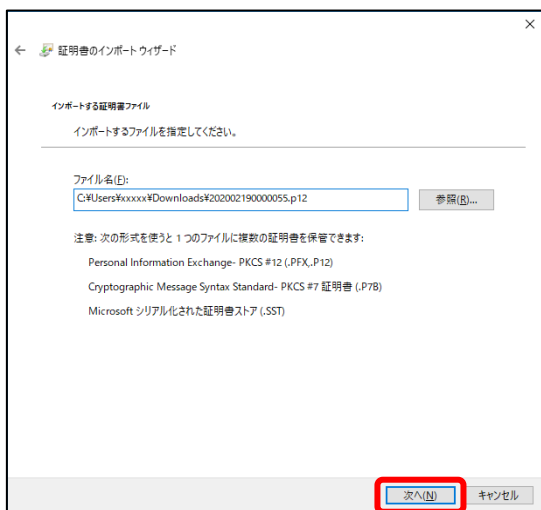
9. 鍵が端末にダウンロードできていることを確認します。



10. ダウンロードした電子証明書ファイルを右クリックし、「PFXのインストール」をクリックします。



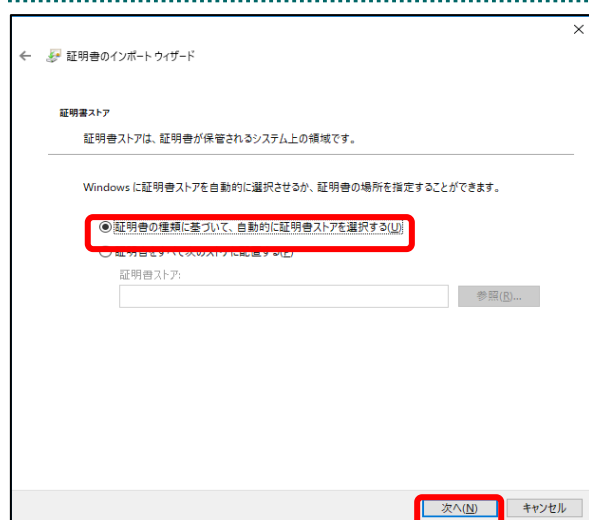
11. 「証明書のインポートウィザード」が表示されます。保存場所は「現在のユーザー」を選択し、「次へ」をクリックします。



12. 「インポートする証明書ファイル」が表示されます。ファイル名の下ボックスに電子証明書のファイル名が表示されていることを確認し、「次へ」をクリックします。



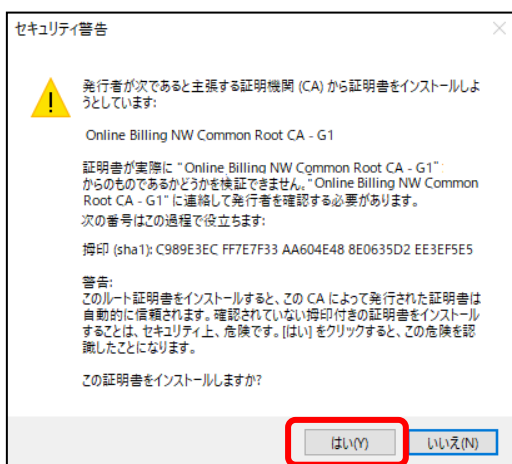
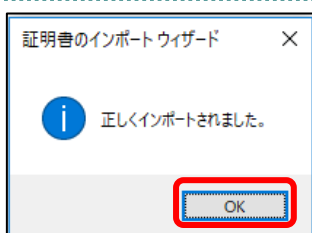
13. 「**秘密キーの保護**」が表示されます。「パスワード」に「**1.2.1 電子証明書の更新**」で設定した**鍵の暗号化パスワード**を入力します。「**インポートオプション**」について、以下の内容を設定します。  
 [秘密キーの保護を強力にする]のチェックを外す  
 [このキーをエクスポート可能にする]をチェックを外す  
 [すべての拡張プロパティを含める]をチェックする  
 「次へ」をクリックします。



14. 「**証明書ストア**」が表示されます。「**証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する**」を選択後、「次へ」をクリックします。



15. 「**証明書のインポートウィザードの完了**」が表示されます。「完了」をクリックします。



16. 「正しくインポートされました」が表示されます。「OK」をクリックします。

【こんなときは！】

「セキュリティ警告」の画面が表示された場合、「はい」をクリックします。

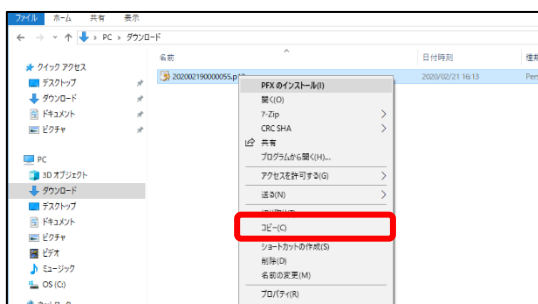
「証明書発行者（認証局）の証明書」は、インストールを行った証明書が「証明書発行者（認証局）」によって発行された証明書であることを確認（ご使用のブラウザが自動的に確認）する時に必要です。「いいえ」をクリックした場合は、「1.2.1 電子証明書の更新」の「10.」から再度行ってください。

**注意**

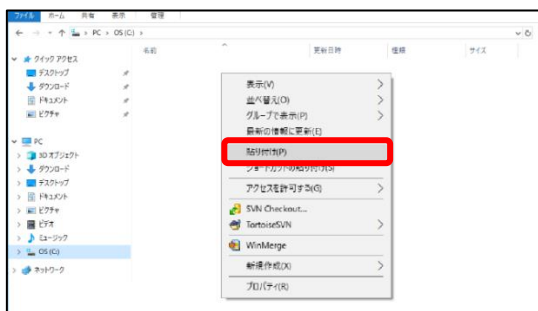
上記の操作が終了したら、必ずすべてのブラウザを閉じて下さい。

### 1.2.2 電子証明書のバックアップ

外部記録媒体等へ電子証明書をバックアップします。バックアップした電子証明書はパソコンが故障した際などに他のパソコンにインストールします。その際には、「1.2.1 電子証明書の更新」で設定した鍵の暗号化パスワードも必要となるため、忘れないように保管ください。



1. インストールを行った電子証明書ファイルを選択し右クリックで「コピー」を選択します。



2. 外部記録媒体等のフォルダを開き、「貼り付け」を選択します。

**【注意】**

「電子証明書」「電子証明書発行通知書」「証明書の取得画面で入力した証明書パスワード」は厳重に管理してください。これらの情報が第三者に渡ると、電子証明書が不正に使用される恐れがあります。